

親子歴史講座

「浮世絵であそぼう」

日	時	1日目	平成19年7月21日（土）午前10時～正午
		2日目	平成19年7月28日（土）午前10時～正午
会	場	講堂	

〔事業目的〕

夏休みに親子で歴史に親しむ機会を提供すると共に、親子の対話の機会を提供する。

〔講座内容〕

江戸時代、近郊の名所であった品川は多くの浮世絵にその姿を残している。品川歴史館は品川に関する多くの浮世絵を所蔵している。そこで浮世絵の作り方を学ぶとともに、浮世絵のおもちゃである立版古^{たてばんこ}などを作り、浮世絵に親しんでもらう。

第1回 7月21日 受講者 5組13名

「浮世絵を摺ってみよう」

浮世絵って何だろう？から始まり、浮世絵の種類、歴史、作成過程についての説明のあと、実際に浮世絵の摺りを体験した。

講師：伊藤 太郎（品川区伝統工芸保存会会員・浮世絵摺師）

第2回 7月28日 受講者 3組10名

「浮世絵のおもちゃ作り」

紙を組み立てて作るおもちゃのことを「おもちゃ絵」といい、なかでも立体的に組み立てるものを起し絵^{おこえ}または立版古^{たてばんこ}という。品川歴史館所蔵のおもちゃ絵「幼稚園^{ようちえん}

玩弄鳥^{がんろうちょう}拵^{そう}画^が上」のコピーを用いて、起し絵作りを体験した。

講師：塚越 理恵子（品川歴史館学芸員）

